事務事業評価＆総合計画実施計画調査シート

	コード	名　　称	区分	コード	名　　称
事業名	349	農地等高度利用促進事業	会計	01	一般会計
			款	06	農林業費
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を実践する	項	01	農業費
			目	05	土地改良事業
施策	5	農業生産基盤の整備	細目	105	基盤整備促進事業
			細々目	01	農地等高度利用促進事業

基本計画該当頁	160	行革大綱の重点事項番号	4		
担当部課 コード	160400	評価者氏名	上田　賢博	連絡先	22 － 9668
名称	産業振興部　農村整備課				（内線）　2720

事業種別	継続	補助	事業類型	Ⅲ	整備事業

2次評価対象分

事業の計画・内容

	対象等（何を、誰を）	成果（どうなるのか）
事業目的	事業実施地区の農道・用排水路等の農業用施設と施設を管理する農家、農業団体 （※対象件数　　）	農業用施設を改良・改築する事で施設の維持管理経費を軽減する事ができる。
根拠法令・要綱等	伊賀市農村総合整備事業分担金徴収条例	
開始年度	平成　　年度	関連事業
終了年度	平成　　年度	
事業内容	山畑地区用水路改修工事　L=1,017m 西之澤川西地区農道舗装工　L=937m 西之澤川西地区農道台帳作成業務委託　1式 ※農業生産性の向上、効率的・安定的な農業経営の効率等を促進するため、地域の実情に即したきめの細かい土地基盤の整備を行う。	状況変化等：平成18年度から支所事業を本庁集約

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積（延床面積）	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

運営体制

1 運営主体	□直営　□指定管理　□民間委託等
委託先	（　　）
2 配置（予定）人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値 H18		実績値 H19		目標値 H20	目標値 H21
		目標		目標			
		実績		実績			
		目標		目標			
		実績		実績			
		目標		目標			
		実績		実績			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値 H18		実績値 H19		目標値 H20	目標値 H21
事業採択箇所数	採択申請に対する事業許可地区数で比較する。	地区	目標	2	目標	2	1	2
			実績	2	実績	2		
			目標		目標			
			実績		実績			

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	総合計画に基づき整備を推進する必要がある。 国費・県費補助が伴う事業の採択を受ける事で、受益者負担の軽減と市費負担の軽減を図る。
有効性	4	土地改良施設の経年劣化に対応して、補助事業による適切な工事を推進する事で施設の長寿命化と維持管理費の軽減に寄与している。 補助率が高くし財政負担軽減を図れる。
達成度	4	事業認証取得に努め、地区要望の実現に対応している。 予定工事については計画を達成でき整備が進んだ。
効率性	3	事業採択まで最短で3年を要し緊急性のある事業に対応できない。 工事の設計・施工は平成18年度より本庁に集約し職員配置の効率化に努め、さらに工事設計時には公共工事副産物対策を考慮。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	拡大	国・県費の補助率が高く受益者の一時負担も軽く、市費負担も軽減できるので当該事業の導入を積極的に進める。また、受益者と工事設計段階からコスト削減に取組む。

進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容				平成23年度 計画内容			
事業内容	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
				（千円）				（千円）				（千円）				（千円）				（千円）				（千円）
委託	農道舗装	1	式	17,797	西之澤川西農道舗装	1	式	12,026	猪田西出排水路	1	式	23,200	猪田西出排水路	1	式	12,000	御代農道舗装	1	式	30,000	岡鼻区画整理	1	式	120,000
	排水路	1	式	8,842	山畑用水路改修	1	式	29,492	業務委託	1	式	0	愛田用水路	1	式	15,000	御代農道台帳	1	式	1,000	換地業務委託	1	式	10,000
	測試	1	式	9,083	西之澤川西農道台帳	1	式	802	測試	1	式	0	測試	1	式	6,000	区画整理測量設計	1	式	15,000	換地測量	1	式	5,000
工事	その他	1	式	1,244	市単舗装工事	1	式	5,255	その他	1	式	1,040												
進捗率（%）	事業費計(A)		Σ	36,966	事業費計(A)		Σ	47,575	事業費計(A)		Σ	24,240	事業費計(A)		Σ	33,000	事業費計(A)		Σ	46,000	事業費計(A)		Σ	135,000
事業投入人員	人件費(B)	1.0	人		人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200
トータルコスト（A）＋（B）				36,966				54,775				31,440				40,200				53,200				142,200

事業費（人件費除く）の財源内訳

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
（A）	事業費	36,966	47,575	24,240	33,000	46,000	135,000
Aの財源内訳	国庫支出金	18,483	21,160	12,120	16,500	23,000	67,500
	県支出金	3,660	4,190	2,400	3,300	4,600	13,500
	地方債						
	受益者負担	4,473	6,978	3,660	4,950	5,350	20,250
	その他						
	一般財源	10,350	15,247	6,060	8,250	13,050	33,750
	計	36,966	47,575	24,240	33,000	46,000	135,000
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	補助率：国50%、県10%、市25%、地元15%、用排水他。市30%、地元10%Mプラン農道。	補助率：国50%、県10%、市25%、地元15%、用排水他。市30%、地元10%Mプラン農道。	補助率：国50%、県10%、市25%、地元15%、用排水他。市30%、地元10%Mプラン農道。	補助率：国50%、県10%、市25%、地元15%、用排水他。市30%、地元10%Mプラン農道。	補助率：国50%、県10%、市25%、地元15%、用排水他。市30%、地元10%Mプラン農道。	補助率：国50%、県10%、市25%、地元15%、用排水他。市30%、地元10%Mプラン農道。